mathey

mathey 3.5インチケースシリーズ

取扱説明書

Microsoft® Windows 対応　Mac OS　Mac OS X

目次

はじめに 4
取り扱い上の注意 5

第一章 製品概要 6
1.1 製品特徴 6
1.2 製品仕様 7
1.3 使用環境について 7
1.4 制限 8
1.5 パッケージの内容 8
1.6 製品保証について 9
1.7 製品およびサービスについて 9

第二章 ハードウェアの基本操作 10
2.1 ケースの基本操作 10

第三章 ソフトウェアのインストール 12
3.1 インストールの準備 12
3.2 Mac へのインストール 13
3.21 Mac OS8.6、9.X の場合 13
3.22 Mac OSX の場合 15
3.23 システム起動ディスクの使用方法 16
3.24 ハードディスクの取り外し方法 17
3.3 Windows へのインストール 17
3.31 Windows へのFireWireインストール 17
3.32 Windows へのUSBインストール 18
Windows98SE、2000へのUSBインストール 18
WindowsMe、XP へのUSBインストール 20
3.33 FDISK／コンピュータの管理の使用方法の概略 21
3.34 ハードディスクの取り外し方法 25

第四章 トラブルシューティング 27

この取扱説明書にはファームウェア、OS のアップデータ、ソフトウェアのインストール及びmathey プロダクト使用方法などの重要情報と、取扱上でのご注意事項とが説明してあります。ご使用する前に必ず本書をお読み下さい！

■この取扱説明書に記載されている情報は、機能改善のため予告なしに変更されることがあります。
■本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

Mac 及びMac OS ロゴは米国アップルコンピュータ社の登録商標または商標です。
Windows 及びMicrosoft は米国Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

mathey は株式会社デンノーの登録商標または商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録、および登録商標です。本書に記載の他社商品名は参考を目的としたものです。
本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

はじめに

このたびは、matheyのFireWire/USBハードディスクケースシリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。
本書は、matheyのFireWire/USBハードディスクケースを正しくお使いいただくために必要なことや、取扱い上でご注意いただく点について説明してあります。お使いになる前に必ず本書をお読み下さい。お読みいただいた後はお手元に大切に保管しておいて下さい。

この取扱説明書には
・本製品のインストール方法
・本製品特徴の概略
などが記載されています。

取り扱い上の注意

本体の故障を防ぎ、安定した状態でご使用いただくために、日常の使用にあたっては次のような点にご注意下さい。

▲ 警告 製品は絶対に改造しないで下さい。

製品を、一度改造された装置の保証、修理はお受けしかねますのでご注意下さい。

▲ 注意 データ転送中や書込み中はケーブルを抜き差しないで下さい。

コンピュータやメディアにダメージが生じる恐れがあります。

▲ 注意 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内使用向けです。

日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

▲ 注意 次のような場所での使用、保管は避けて下さい。

※水がかかる場所、湿気の多い場所、湿度変化の激しい場所での運用は故障の原因となることがあります。

※腐食性ガス気体中、ほこりの多い場所では、火災、感電の原因となることがあります。

※直射日光のあたる場所、熱器具など熱を発生するものの近くに置かないで下さい。故障や火災、感電の原因となることがあります。

※激しい振動のある場所、強い衝撃が加わる可能性がある場所、ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に設置すると、落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。

▲ 注意 有機溶剤よるクリーニングはしないで下さい。

装置の材質を侵す危険があります。

第一章 製品概要

1.1 製品特徴

IEEE1394 は、FireWire としてアップルコンピュータ社が開発した高速インターフェイスを、米国IEEEが規定した新しいインターフェイスです。IEEE1384bは、通信速度は800Mbps、IEEE1384aは400Mbps と高速で、最大63 台までのデバイスを接続することができます。各デバイス間のノードは最大で4.3 メーターまで可能です。ホットスワップ、シンプルなコネクタ形状など現在のインターフェイスになくてはならない機能をサポートしています。まさにアップル独特の優れた利点と結びつけます。

USB (Universal Serial Bus) は、低コスト、幅広い互換性、豊富な対応機器といったマルチプラットフォーム標準規格の持つあらゆる長所と、先進の機能と性能が融合しており、使い方は簡単かつパワフル。プリンタやデジタルカメラ、ゲーム端末、ジョイスティック、キーボード、マウス、記憶装置など多くの機器で利用できます。

■市販の3.5"ハードディスクを利用して、簡単に高速外部ストレージ機器を低価格で実現することができます。

■FireWireモデルはIEEE1394aポートを搭載

■IDの設定が不要のためインストールすることが簡単にできます。

■外付けハードディスクからのブートをサポートしているコンピュータでは、システム起動ディスクとして使用することができます。

■FireWire/USB Combo の場合はIEEE1394a/USB 両方接続で異機種間のデータ共用に最適。

■ Maxtor 社のBigDrives 仕様、137GB を越えるHDD に対応。

■HotPlug 対応によりパソコンの電源がオンのままでもケーブルの抜き差

しができます。
■データを高速転送可能なチップセットを搭載。

1.2 製品仕様

本製品の仕様は
■IEEE1394a 準拠
・32ビット、バスマスタDMA 転送方式採用
・転送レート最大400Mbps
■USB
・USB1.1 準拠最大12Mbps 転送レートに対応
・USB2.0.準拠最大480Mbps 転送レートに対応
■ステータス確認用LED×1 個を装備
■本体サイズ:
3.5"ケース:212(L)×123(W)×34(H)mm
■ACアダプタサイズ:
サイズ: 80×52×34mm
入力:100-240V/50-60Hz
出力: 12V/1.7A

1.3 使用環境について

本製品はFireWire、USB1.1/2.0 ポートを標準装備しているコンピュータ、及び弊社のMPFC-800、MPFC-21、MFU2E-221、FUC-22D、MFU2C-34、MPU2C-03、MPU2C-05、PUC-02、MCU2A-02B、MCFA-02D でFireWire、USB1.1/2.0 ポートを増設した以下のパソコンに対応しています。

対応機種

・DOS/V 互換機
・NEC PC98-NX シリーズ
・Apple PowerMacintosh以降シリーズ

対応OS

・Windows 98SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP
・MacOS8.6、Mac OS9.X、Mac OS 10.1.1 以降バージョン
※ パソコンメーカが各OS での動作を保証している機種に限ります。

1.4 制限

・本製品にHDD をインストールするときには、必ずHDD のジャンパーを「Master」に設定して下さい。ジャンパーの設定方法については、ご使用のHDD の取扱説明書ならびにHDDメーカーのホームページでご確認下さい。
・アップルコンピュータのMacintosh をご使用の場合、アップデータをインストールして下さい。アップデータに関する情報はアップルコンピュータ社のホームページ(http://www.apple.co.jp/)をご覧下さい。

1.5 パッケージの内容

パッケージには、カラーボックスに記載されている内容物が入っています。パッケージを開けたら全てが揃っていることをご確認下さい。万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、弊社までご連絡下さい。

1.6 製品保証について

本製品の保証期間は一年間です。保証期間においてお客様の正常なご使用状態で本製品が故障した場合には、無償で修理、あるいは新品交換致します。ただし経年劣化による塗装の剥げならびに磨耗、お客様の瑕疵による破損、誤った使い方や事故などによる故障、またはお客様が機能の変更等を行われた場合についての保証は致しかねます。データについても保証対象外とさせていただきます。万一の場合がございますので、重要なデータは必ず定期的にバックアップをお取り下さい。なお、この保証は故障により生じたいかなる製品への損失に対しても責任を取るものではございません。以上をご承諾のうえで弊社製品のご利用を開始いただけるようお願い致します。

1.7 製品およびサービスについて

本製品に関するご質問は下記までお問い合わせ下さい。

株式会社デンノー

ユーザーサポート係

〒114-0012

東京都北区田端新町1-7-8 相光ビル3階

TEL:(03)5692-2833 (月曜日～金曜日 10:00～12:00 13:00～17:00)

FAX:(03)5692-2834

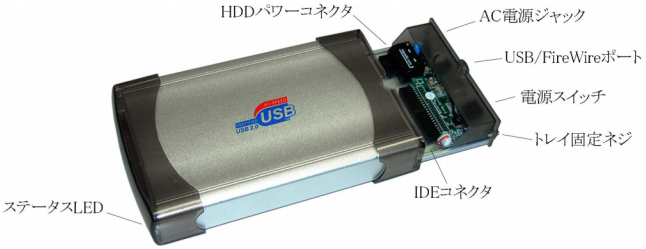
http://www.mathey.jp/

support@ mathey.jp

第二章 ハードウェアの基本操作

2.1 ケースの基本操作

本製品は下図のように製品構成されています。以下の方法でHDD をケースに組み込んで下さい。



1. ケースよりトレイを引き出す

先ず、下図のようにケースの背面の2カ所のネジを緩め、トレイを引き出します。

2. HDD の固定

HDD のジャンパー設定が「Master」になっていることを確認し、HDDをトレイ内のパワーコネクタとIDEコネクタに差し込みます。しっかりコネクタに差し込めたら、トレイの裏からHDDをネジ止めします。

※ジャンパーの設定方法については、ご使用のHDD の取扱説明書ならびにHDDメーカーのホームページでご確認下さい。

※パワーコネクタは可動式ユニットとなっていますのでユニットのネジを緩めて位置を調整して下さい。

3. ケースの再組立

トレイをケース内に戻し、背面の2カ所のネジを締めたら組立完了です。。

第三章 ソフトウェアのインストール

3.1 インストールの準備

mathey のFireWire/USB ハードディスクケースシリーズをインストールする前に、必ずOS のバージョン、ファームウェアなどをチェックして下さい。現状はFireWire およびUSB バージョンの不具合により、FireWire、USB周辺機器が正しく動作しない場合があります。必ず、アップルコンピュータ社とマイクロソフト社のホームページから最新の情報をチェックして、最新のドライバおよびファームウェアをダウンロードし、システム環境を更新して下さい。

注:

※ 下記に挙げるインストール手順は一例です。お客様の環境によっては、手順が異なることがあります。

※ USB2.0 を使用する場合は必ずOS バージョンとUSB2.0 ドライバの正常動作を確認して下さい。

※ USB2.0 の環境がない場合はUSB1.1 として動作します。

3.2 Macへのインストール

3.21 Mac OS8.6、9.Xの場合

現状、FireWireドライバ2.3.3／2.4はFireWireストレージをサポートしていないため、本製品を使用するためには別途サードパーティー製のFireWireHDDドライバのインストールが必要です。BHA社のB'sCrew miniをご用意いただくことをお薦めいたします。

1. Mac OS 8.6

下記のアップル社ホームページからドライバをダウンロードしてインストールして下さい。

FireWireドライバ

http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/firewire_2.3.3.html

USBドライバ

http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/usb_card_support_1.4.1.html

2.Mac OS 9.0.4

Mac OS 9.0.4までの場合はFireWire 2.4以降バージョンとUSB Adapter Card Support1.4.1のインストールが必要となります。

下記ホームページからドライバをダウンロードしてインストールして下さい。

FireWireドライバ

http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/firewire_2.4.html

USBドライバ

http://www.apple.co.jp/ftp-info/reference/usb_card_support_1.4.1.html

3.Mac OS 9.1以降

Mac OS 9.1以降バージョンの場合は、システムCD-ROMに標準添付のFireWire/USBドライバで動作します。ドライバが未導入の場合は、下記「カスタムインストール」にてドライバを追加します。

1. Mac OS インストールCD-ROMの「インストーラ」を走らせます。
2. インストール先ドライブを選択します。
3. 「追加／削除」ボタンを選択します。
4. 「Mac OS9.X」のみにチェックを付け、「インストール方法」ドロップリストから「カスタムインストール...」を選択します。
5. 「ネットワークソフトウェア」中の「FireWire」／「USBアダプタカードサポート」のみにチェックを付け、OKボタンを押します。
6. 以降インストールが行われ、再起動をすれば完了です。機能拡張マネージャより、導入状況が確認できます。

4. フォーマットユーティリティ

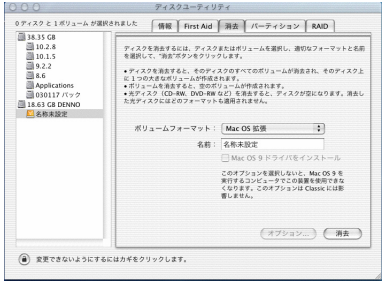
現状ではMac OSのドライブ設定ユーティリティはFireWire/USB HDDをサポートしていないため、MacOS 9.0.4まではドライブ初期化を、MacOS 9.2.2まではパーティション分割を行うことができません。この場合はサードパーティー製のFireWire/USB HDDユーティリティをご用意下さい。

3.22 MacOS Xの場合

Mac OS X で使用する場合には、FireWire／USB1.1については標準ドライバのみで使用できます。本製品をコンピュータに接続するだけでドライブは認識され、下図のようなアイコンが表示されます。

※USB2.0で本製品を利用する場合は、必ず事前にUSB2.0の環境を導入することが必要です。

本製品をフォーマットするには、「アプリケーション」フォルダ＞「ユーティリティ」フォルダにある「ディスクユーティリティ」を起動します。下図の画面が表示されますので、接続された本製品アイコンが表示されていることを確認の上、「消去」ボタンをクリックして下さい。



3.23 システム起動ディスクの使用方法

弊社製FireWire/USBハードディスクケースはシステム起動ディスクとして使用できますが、ご使用のコンピュータのBIOS及びファームウェアがFireWire/USB HDDでのシステム起動をサポートしていることが前提となります。ご使用のコンピュータがシステム起動をサポートしているかどうかは各メーカーのホームページならびにハードウェアマニュアルにて確認して下さい。サポートしている場合には、メーカーのホームページより最新のBIOS及びファームウェアをダウンロードし更新してください。

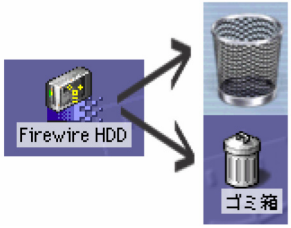
Macでシステム起動ディスクとして使用する場合はファームウェアのバージョンが2.4以降であることが必要です。本製品がマウントされたら、Mac OSシステムインストーラCD-ROMから本製品にシステムをインストールします。インストールが完了してからコントロールパネルの「起動ディスク」で本製品を起動ディスク選択して再起動します。

下図は本製品からMac OS X を起動する画面です。

3.24 ハードディスクの取り外し方法

Mac OS で使用する場合にはホットプラグをサポートしているためパソコンの電源はつけたまま、HDDケースの接続／取り外しを行うことができます。ホットプラグでの取り外しの際は以下の手順に従って下さい。

1. デスクトップ上のドライブアイコンをゴミ箱にドロップするか、フォーマットソフトでアンマウントします。
2. HDDケースの電源をオフにします。
3. コンピュータ本体もしくはHDDケースからケーブルを取り外します。



3.3 Windowsへのインストール

3.31 Windowsへの FireWireインストール

WindowsのFireWireについては、事前に専用ソフトドライバ等をインストールする必要はありません。Windows 98SE、Me、2000、XP に標準搭載されているFireWireドライバで動作可能です。

1. パソコンの電源を入れてWindows を起動します。

2. 本製品のFireWireポートをパソコンに接続します。

3. 本製品の電源をオンにしてハードディスクを起動します。正常に起動し動作していれば、LED が点灯します。ハードディスクが自動的に認識され、[マイコンピュータ]のドライブ一覧に本製品のドライブのアイコンが表示されます。

3.32 WindowsへのUSBのインストール

Windows98SE、2000へのUSBのインストール

Windows98SE、2000の場合、同梱のUSBストレージドライバの導入が必要となります。下記手順にて導入を行って下さい。

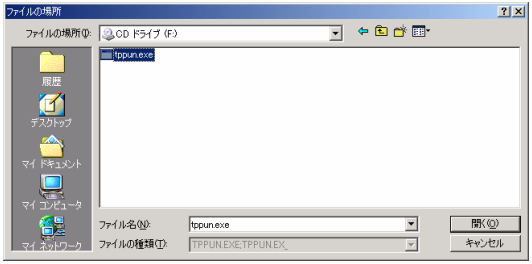
※下記はWindows2000での手順ですが、98SEの場合でもほぼ同様となります。

1. 本製品をパソコンに接続し、電源をオンにしてハードディスクを起動して下さい。正常に起動し動作していれば、LED が点灯します。

2. 「新しいハードウェアの検出」後に、ドライバの導入を促されます。

3. 同梱したCD-ROM をCD ドライブにセットします。

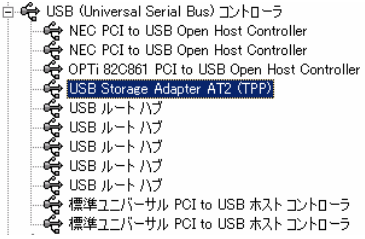
4. CD-ROM内の「tppun.exe」を選択して「開く」ボタンを押します。



5. ドライバーのインストールが完了したら、タスクバー上に「取り外しアイコン」が出現します。

6. ドライバが正常にインストールされているか確認します。

「デバイスマネージャ」中の「USBコントローラ」の下に「USB Storage Adapter AT2(TPP)」が追加されていれば、インストールは完了です。



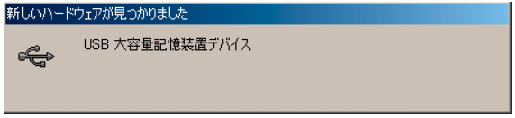
3.32Windows Me、XPへのインストール

Windows Me、およびWindows XP は、OS ドライバが標準で組み込まれているので、特別な作業をすることなく、接続するだけでインストールが完了します。

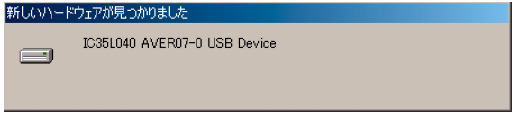
1.パソコンの電源電源を入れてWindows を起動します。

2.本製品の電源をオンにしてハードディスクを起動して下さい。正常に起動し動作していればLED が点灯します。

3.USB ポートに本製品を接続すると「ハードウェア情報データベース更新」後に新しいハードウェアとして認識されます。



4.USB 大容量記憶装置デバイスがインストールされます。



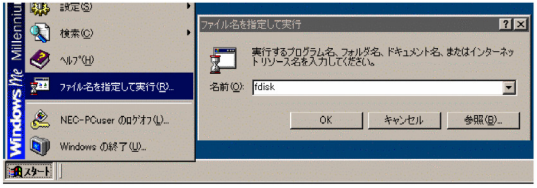
3.33 FDISK／コンピュータの管理の使用方法の概略

新規に購入したハードディスクをWindowsで使用する場合、WindowsMeまでは「FDISK」を、Windows2000とXPでは「コンピュータの管理」を使ってハードディスクのセットアップとフォーマットしないと、マイコンピュータ上にドライブは現れてきません。それぞれの操作法の詳細はOSの取扱説明書もしくはWindowsヘルプを参照して下さい。

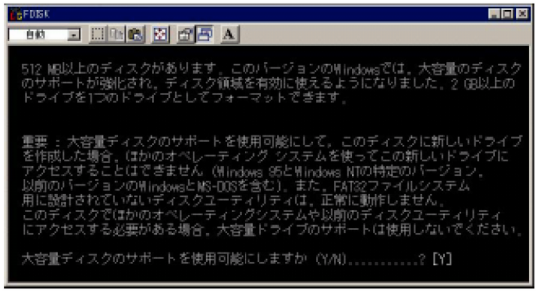
FDISK の使用方法の概略

Windows 98SE 及びMe で使用する場合は、下記の手順でハードディスクのセットアップとフォーマットをする必要があります。

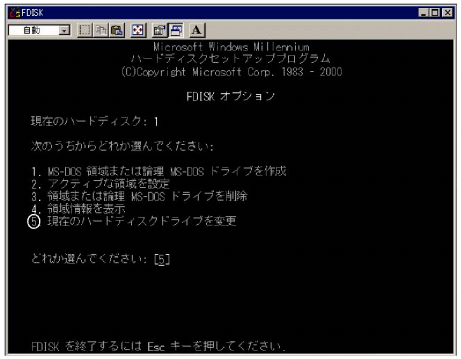
1.FDISK を起動します。下図のようにスタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択して、「fdisk」と入力し、OK ボタンを押します。



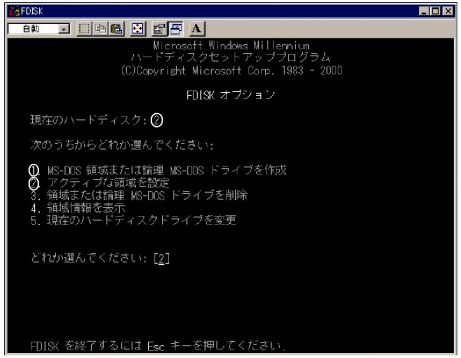
2. ハードディスクセットアッププログラムを起動します。



3. まず、「5. 現在のハードディスクドライブを変更」を選択して操作の対象を本製品に切り替えます。



3.「2. アクティブな領域を設定」を選択してハードディスクをアクティブします。

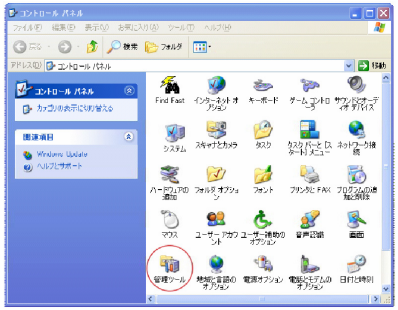


4. FDISK メニューから「1」を選択して、MS-DOS 領域又は理論ドライブを作成します。

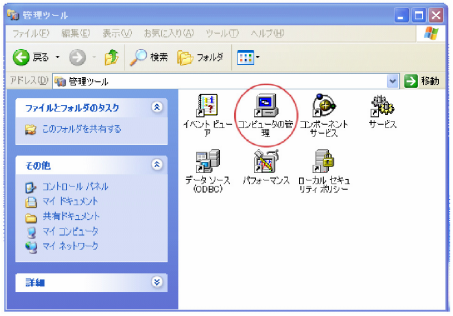
コンピュータの管理の使用方法の概略

Windows 2000、XP で使用する場合は下記の手順でハードディスクのセットアップとフォーマットをする必要があります。

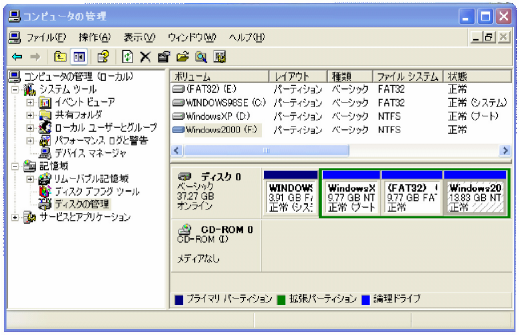
1. コントロールパネルフォルダ中の「管理ツール」をダブルクリックします。



2.「コンピュータの管理」をダブルクリックします。



3. コンピュータ管理ウインドウ左の「ディスク管理」を選択します。こちらからハードディスクのセットアップとフォーマットを行うことができます。



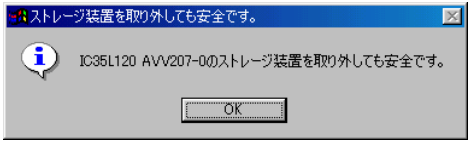
3.34 ハードディスクの取り外し方法

Windowsで使用する場合、ホットプラグをサポートしているため、パソコンの電源はつけたままHDDケースの接続／取り外しを行うことができます。ホットプラグでの取り外しの際は必ず下記の手順に従って行って下さい。

1. タスクバー上のWindows固有のハードウェア取り外しアイコンをダブルクリック、もしくはオリジナル取り外しアイコンをクリックします。

2. Windows固有のハードウェアの取り外しアイコンの場合、コンピュータに接続されたハードウェアリストが表示されます。ハードディスクを選択して「停止」ボタンを押して下さい。
(注:Windowsのバージョンにより表示されるドライブ名は異なりますのでご注意下さい)。

3. 取り外しが安全に行われると、下記メッセージが出現します。



4. HDDケースの電源をオフにします。

5. コンピュータ本体もしくはHDDケースからケーブルを取り外します。

第四章　トラブルシューティング

上記導入が完了しても本製品が正常に認識されない場合は、下記操作を試してみて下さい。

1. Windowsで新規に購入したHDDを使用する場合、FDISK／ディスクの管理でHDDのセットアップが完了しているか確認して下さい。

2. 本製品内のコネクタ類とHDDとの接続を確認して下さい。

3. HDDのジャンパ設定がマスターになっているか確認して下さい。

4. コンピュータのUSBポートが正常に動作しているかを確認して下さい。

5. 「PRAMのクリア」（～Mac OS Xまで）
Macを再起動(command+ctrl+power)し、起動音が鳴ってしまう前にすぐに「command+option+P+R」を押しっぱなしにしておきます。起動音が更に鳴るので、2度ほど起動音が鳴ったら指を離します。

6. 「デスクトップの再構築」（～Mac OS 9.2.2まで）
Macを再起動させ、Finderが起動する前に「command+option」を押しっぱなしにします。「デスクトップファイルを作り直しますか？」と聞かれるので「はい」を選択します。

7. 「Finder設定の再作成」（～Mac OS 9.2.2まで）可能ならば「システムフォルダ→初期設定フォルダ→Finder設定」を捨て、Macを再起動してみて下さい（但し、Finderの諸設定は初期状態となってしまいますのでご注意下さい）。